

ALC板ドライロッキング構法の目地ずれ変形に追従する合成目地消しテープ

NONCRA®A-C・J(目地消し)構法 PAT

外部壁タイル仕上 ALC (薄モノ)

平成25年6月1日

技術相談窓口 株式会社ライトビルシステム技術センター

Tel.03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯Tel.090-4518-139

ALC取付構法

縦・横目地幅すべて5mm目透かし張り構法
接合材頭部がパネル表面より7mm以上沈み打込み

STEP 1. (別途工事) ALC目地不陸検査・調整 建込精度管理：不陸調整1mm以内
原形パネル取付構法指定：縦壁ロッキング構法

STEP 2. ALC目地部切削平滑切削仕上 ~ 清掃

ALC専用電動カンナ、手動タンガロイケレン棒・ブロアー・ダスター刷毛使用
 ●電動平カンナ：1900BA SP1 (マキタ製) 切削幅82mm 超硬替刃セット：A-01775、超硬替刃のみ：A-01747
 ●注意：切削面の凹凸は、テープの浮きによるひび割れの原因！

STEP 3. (別途工事) ALC目地シーリング

乾燥硬化1日以上

STEP 4. テープ接着面NONCRA®シールプライマー#7塗 塗幅：70~80mm 2インチ中毛ローラー使用
 ●注意：塗厚がないとテープが密着しにくい！

STEP 5. 免震伸縮接合テープNONCRA®A (粘着剤付) 仮止め・ローラー圧着 ~ 離けい紙剥し ~

ステンレス鋼帯両耳ステンレスピン、エタカ留付け固定 間隔：15~20cm
 ●注意：ステンレス鋼帯に残留ひずみ・シワを残さず、下地に圧着留付固定！

STEP 6. テープ両耳ボンドエフレックスコーキングガン打ち ~ ヘラ厚塗仕上

回転式コーキングガン・ゴムヘラ&プラスチックヘラ使用
 ●注意：テープのメッシュとステンレス鋼帯の耳が隠れる程度の厚塗とする

STEP 7. ステンレス鋼帯上面ボンドエフレックスが柔らかい内に、次工程の作業を行うこと。 "特殊粘弾性板テープ" 圧着へら押え
 特殊粘弾性テープ：43mm×1mm ポリエチレン発泡体+アクリル両面テープ貼

以下別途工事

STEP 8. タイル貼着用"ノンクラボンド" (ボンドエフレックス) コーキングガン打ち
 "ノンクラボンド"有償支給 標準使用量：1.5m/333ml
 テープメッシュ部両耳及びタイル幅両端部4列

STEP 9. "特殊粘弾性板テープ"離けい紙除去 ~ タイル圧着固定

乾燥・養生 3日以上

STEP 10. タイル両端目地部ボリファルサイト系シーリング ~ 完了

"NONCRA®A-C・J (ALC目地消し：タイル仕上) 構法" タイル張施工フロー

